

広報 いが市

1月合併号

No.335

2020年（令和2年）1月1日号

明けまして
おめでとうございます



- 【特集】新春対談 アスリートと市長が語る
スポーツで活気ある伊賀市へ……………2
子年生まれの皆さんに今年の抱負を伺いました……………6
集落営農支援事業補助金の対象事業を募集します……………7
税の申告……………8
ひなぶらに参加しませんか……………13

UD FONT

ユニバーサルデザイン (UD) の考えに基づいた
見やすいデザインの文字を採用しています。

写真は入交家住宅で撮影。
今年も広報いが市をよろしく願います。



もっと伊賀市を
知るアプリ
無料アプリ
「マチイロ」



スマホでも広報いが市が読めます。

新春対談

アスリートと市長が語る

サッカー 杉田 亜未選手（伊賀フットボールクラブくノ一）

クレール射撃 脇屋 昂選手（上野ガス株式会社）

スポーツで活気ある伊賀市へ



新年明けましておめでとうございます。
ます。

今回の特集は、新春企画として、市内在住のアスリートと岡本市長との対談をお届けします。

お越しいただいたのは、国体に出場した経験があり、来年開催される三重とこわか国体にも出場が有力視されている伊賀フットボールクラブくノ一所属の杉田亜未選手、上野ガス株式会社所属の脇屋昂選手の2人です。

また、三重とこわか国体を応援する、伊賀市スペシャルサポーターのにな太としのぶも来てくれました。

対談では、二人のスポーツをはじめめたきっかけや、今年の抱負などを語っていただきました。

二人をはじめ、市内に住む三重とこわか国体・三重とこわか大会をめざして頑張っている人たちを、伊賀市全体で応援し、盛り上げていきましょう。

（本文中敬称略）



競技との出会い

市長 いよいよ今年は東京オリンピック・パラリンピックの開催です。そして来年には三重とこわか国体・こわか大会の開催が予定されています。伊賀市も盛り上がりつつあります。伊賀市も盛り上がりつつあると思います。そこで今回は三重とこわか国体出場に向けて頑張ってくれているお二人に来ていただきました。

いろいろお話を伺っていききたいのですが、まずは、杉田さん。昨年は国体2連覇しましたね。

杉田 はい、ありがとうございます。

市長 なでしこリーグで勝った時より国体で勝った時のほうが、みんなが注目していた感じがしましたよね。

杉田 それはありますね。国体の影響力はすごいなと感じています。

市長 福井、茨城と2連覇ですよ。

杉田 今年の鹿児島国体で3連覇して、三重国体につなげていきたいですね。

市長 リーグでは連敗もありましたが4位で終えて、よく頑張ってくれました。今年もぜひ、いい試合を見せてもらいたいと思います。脇屋さんは、クレー射撃の選手ですが、始めるきっかけは何だったんですか。

脇屋 小さい頃からハリウッド映画が好きで、その頃から鉄砲を撃ちたいと思っていました。そのためには射撃か狩猟の許可が必要なのですが、基本的に20歳にならないと許可が下りないので、20歳の誕生日に銃砲店に行きました。

市長 ということは20歳になってすぐに銃砲店に行つて、申請の仕方を聞いたわけですね。

脇屋 はい、そこで試験の日程を聞いたりして。

市長 試験があるんですね。どんな試験をするんですか。

脇屋 先に銃刀法などの筆記試験があつて、それをクリアすると実技試験があります。

市長 なるほど。

サッカーを始めるのにそういう試験は無いでもんね。

杉田 そうですね。

市長 ちなみに、杉田さんはいつからサッカーを始めたんですか。

杉田 小学校3年生からです。もとも運動が好きで、何をしようかなって思っていた時に、突然、クラスの子が「サッカーしない？」って誘ってくれて。そこからですね。

市長 サッカーに興味はあつたんですね。

杉田 ボール遊びが好きだったんですけど、でも、ルールは全然わからないところから始まって、やっているうちにだんだんと覚えていって。小学校の時男の子に混ざって試合もしていました。中学校の部活動では

男の子と一緒に公式戦に出られなかった。クラブチームに入りました。

市長 それからずっとサッカーを？

杉田 そうですね、ここまで続けるつもりはなかったんですけど、やっぱりサッカーが好きだったんでしょね。好きで続けてきた感じですよ。

市長 それだけ続けられるってすごいですね。

ところで脇屋さんの出身は広島県呉市でしたね。近くに射撃場があつたのですか？





権大会で優勝したんですよ。この年は優勝ねらえるぞって感覚はあったんですか。

脇屋 それはありました。

市長 杉田さんも国体で優勝した時はそういう感覚はあったんですか。

杉田 試合が始まって、「今日は勝てるぞ」って何となくわかる時がありました。

市長 練習を積んで、あるレベルまできたら、今日は行けそうだということが分かるんですね。三重とか何か国体でも優勝めざして練習を積んでいってください。

思い描く伊賀市

市長 ところで、お二人とも他の地域で生まれ育って、縁があつて伊賀市へ来ていただいたわけですが、伊賀市の印象はどうですか。

杉田 私は伊賀市に来て6年目になるんですが、すっかり住み慣れてしまつて。いろんな人が声をかけてくれて、すごく温かいまちだなと感じています。もっと覚えてもらつて、くノ一の知名度が上がればいいなと思います。

市長 くノ一は、子どもたちへの指導とか、地域との関わりを持つてもらっていますので、いい成績を上げて、ますます盛り上げてもらいたいんです。

脇屋さんはどうですか。

脇屋 私は伊賀市に来て一年半ぐらいですが、自然があつたり、古いお寺や山城があつたりして、伊賀市が好きになりました。

市長 お二人に頑張ってもらつて、伊賀市を知ってもらうシティプロモーションになれば嬉しいと思うし、行政もそれを応援しなければいけないと思っています。さて、お二人はこれから行政にどんなことを望みますか。

杉田 自分たちはサッカーで皆さんに喜んでもらえるようにパフォーマンスをもっと上げて、結果も残していかなければいけない。そして、スポーツを通じて皆さんと一緒に伊賀市を盛り上げていきたいなと思います。なので、子どもたちとの交流だったり、いろんな形で皆さんと交流ができ

ると思うので、そういうことを一緒に企画していきたいです。

あと、上野運動公園のグラウンドの観客席がベンチ式で背もたれがないので、もたれながらリラックスして観られるような観客席だったら、もっと観にきてくれるのかなと思います。

市長 快適に応援ができるように整備をしなければいけないということですね。クレー射撃でも何かありませんか？

脇屋 国体の時は会場までシャトルバスが通ると思うので、射撃場に行くまでの道を広げてもらえたらと思います。あと、射撃場の観客席は少ないのですが、応援に来てくれた人に競技全体が見えるように工夫してほしいですね。





市長 どちらも観に来てくれる人のために会場をきちんと整備しなければということですね。

2020年の抱負

市長 最後に、これからの自分たちのスポーツ活動について、抱負を教えてくださいましたと思います。

杉田 くノ一は昨年、リーグで4位になり、今年は優勝を狙える位置にいると思うので、優勝を目標にしたいですね。

脇屋 今年の目標は、公式大会の自己ベストが100点満点中の99点なので、それを超える100点をめざして頑張りたいです。

市長 市民の皆さんにも応援してもらって、行政もできることをしっかりと、みんなに「がんばったね、おめでとう」と祝ってもらえるようにしたいですね。

杉田 市長は今年、どんなことを頑張ろうと考えているんですか。

市長 まずは、お二人にお越しいただいているこの庁舎を、みんなに親しんでもらえる庁舎にしなければいけないと考えていますが、その一方

で旧庁舎周辺の賑わいが少なくなつたと感じています。旧庁舎を交流の場にして、中心市街地を元気にしていくことが大事なことだと思っています。

また、伊賀地域の価値を上げていく方法として、新名神高速道路と名阪国道をつなぐ名神名阪連絡道の整備が重要だと考えています。伊賀は東西の交通は便利ですが、南北の交通

が不便です。名阪国道の上柘植インターから新名神の甲賀土山インターまでを結ぶことで、行くのも来るのも便利になり、伊賀地域の価値が上がると考えています。そうすることで、市内の企業はもっと元気になつて、地域力もついていきます。そういったことが少しずつ進んできているので、関係する自治体と協力して新しい年にはさらに進めていきたいと思っています。

そして、もちろんスポーツ振興も進めていかないといけないと思います。市民の皆さんには、いつまでも元気でいてもらいたいの、生涯、スポーツを楽しみながら元気に過ごしてもらつことも重要です。伊賀市



は生涯スポーツ宣言都市を掲げますから、そういうことでも市民の皆さんに楽しんでもらえるまちにしたいと思っています。

また、地域の皆さんの絆を深めてもらうためのイベントを支援していく制度を考えていきたいと思っています。いずれにしても元気で活力ある伊賀市にしていきたいと思っています。そういう意味では、お二人は伊賀地域元氣推進大使みたいなものですから、今年は良い一年にして、来年の三重とこわか国体出場をめざして頑張っていたきたいと思っています。

まだまだお話は尽きませんが、今日はありがとうございました。



子年生まれの皆さんに 今年の抱負を伺いました

※住所・氏名・生まれ年と、今年の抱負を掲載しています。

青山ジュニアキッカーズで
全国大会をめざします



阿保
福田 徠斗さん
(平成 20 年生まれ)

人とのつながりを大
切にして、仕事もプ
ライベートも楽しく
したい



荒木
齋藤 夢華さん
(平成 8 年生まれ)

家族なかよく、健康に
過ごしたい



悟生さん
(平成 20 年生まれ)

広瀬
西川 理さん
(昭和 23 年生まれ)

千嘉さん
(昭和 59 年生まれ)

感謝を胸にいろい
ろなことにチャレ
ンジしたい



小杉
西田 真由さん
(昭和 47 年生まれ)

仕事の製陶に限ら
ず、これからもい
ろいろなことに挑
戦していきたい



丸柱
大矢 吏さん
(昭和 35 年生まれ)

家族や友人に感謝
して元気に働きな
がら、スポーツを
楽しみたい



島ヶ原
山中 比佐雄さん
(昭和 23 年生まれ)

健康に気を付け、毎日
趣味を楽しみたい



上野
福田 文子さん
(昭和 11 年生まれ)

健康のために散歩を
続けて、元気に過ご
したい



真泥
上田 賢二さん
(大正 13 年生まれ)

ご協力いただき、ありがとうございました。皆さんにとって、実り多き 1 年となりますように……

令和2年度集落営農支援事業補助金の

対象事業を募集します

【問い合わせ】農林振興課 ☎ 22・9713 FAX 22・9715 ✉ nourin@city.iga.lg.jp

「集落営農」とは、集落を単位として農業生産過程の全部または一部について共同で取り組む組織をいいます。市では高齢化や後継者不足といった課題解決に取り組む集落営農組織を支援します。



《補助対象組織》

次のすべての要件を満たす組織が対象です。

- 集落営農活動を行うとともに、集落環境と機能の維持につながる活動を行うおとする組織
- 営農拠点が市内にあり、市内で営農を行う組織
- 集落内の合意によつて組織し、営農活動を継続することができると見込まれる組織
- 定款・規約などの定めがあり公正な運営が見込まれる組織

《補助事業などの内容》

集落営農の推進に必要な経費

- ①農業用機械機具購入費助成
- ②施設の新築・改修費助成
- ※ラジコン草刈機や農業用ドローンなどスマート農業に関する機械を優先採択します。

※令和2年4月から令和3年3月末日までに実施する事業に限ります。

《補助金の額または交付率》

事業費の20%以内
※補助事業などの交付額は、①上限100万円、②上限200万円、下限は①、②とも20万円とし、千円未満は切り捨てます。

【申請期間】

1月8日(水)～2月21日(金) ※必着

【申請先】

農林振興課

【申請書類】

- 伊賀市集落営農支援事業審査申込申請書
- 組織の定款・規約・会則など
- 組織の前年度の実績報告書・収支報告書
- 組織の本年度の事業計画書・収支予算書
- 組織の構成員名簿

- 集落営農支援事業の導入を検討していることがわかる資料(会議録など)
- 見積書・カタログ・設計図など
- ※申請書と募集要項は、農林振興課にあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

【審査・選考方法】

次の項目について書類審査・選考を行います。

- ①営農活動 適切な組織運営や営農活動を行っているか、または行うことが見込まれるか

②公益的活動 集落環境・機能の維持に資する活動を行っているか、または行おうとしているか

- ③組織設立後の交付実績 組織設立後当事業の補助金の交付を受けておらず、活動支援を特に必要としているか
- ④過去5年間の交付実績 過去5年間の交付実績がない(少ない)組織か
- ⑤積極性 市や地域が実施する事業、イベントなどに積極的に参加しているか、または参加する意思があるか
- ⑥開放性 当該組織に加入を希望する人に門戸を広く開いているか

- ※③、④の交付実績とは過去に市が実施した類似の機械など購入助成事業のことをいいます。

【交付組織の決定】

交付組織は、予算の範囲内で決定し、今年度内に文書で通知します。



お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書など

子育て支援・無料相談

2/17(月)～3/16(月)

税の申告



期間内にお早めに！

令和元年分所得税、消費税、贈与税の確定申告と、令和2年度市・県民税の申告について、上野税務署、伊賀県税事務所、伊賀市が合同で申告会場を設けています。お早めに申告してください。

※申告会場開設期間中は、「上野税務署」「伊賀県税事務所」「伊賀市役所」では、申告の相談を受け付けていませんのでご注意ください。

■■■ 所得税、消費税、贈与税、市・県民税 合同申告会場 ■■■

◆とき 2月17日(月)～3月16日(月) ※土・日曜日、休日を除く。

開設時間 午前9時～午後5時

受付終了時間 午後4時

※会場の混雑の状況により、受付を早めに終了する場合があります。

◆ところ ゆめドームうえの 第2競技場



会場までの無料送迎バス

旧市役所、各支所（上野支所を除く。）、上野地区の一部の地区市民センターから「ゆめドームうえの」までの無料送迎バスを運行します。

■旧市役所（市営上野公園駐車場前）市役所本庁舎経由 ⇄ ゆめドームうえの

運行日	旧市役所発時刻	市役所本庁舎発時刻	ゆめドームうえの発時刻
2月18日(火)・20日(木)	9:00 13:00	9:15 13:15	9:30 13:30
25日(火)・27日(木)	10:00 14:00	10:15 14:15	10:30 14:30
3月 3日(火)・5日(木)	11:00 15:00	11:15 15:15	11:30 16:15
10日(火)・12日(木)			

■支所・地区市民センター ⇄ ゆめドームうえの

発着場所		運行日
支所	地区市民センター	
青山支所	神戸・比自岐・依那古	2月25日(火)・3月 6日(金)
阿山支所	府中・中瀬	2月26日(水)・3月11日(水)
島ヶ原支所	長田・小田	2月19日(水)
伊賀支所・大山田支所	友生	2月20日(木)・3月 4日(水)
—	きじが台・古山・猪田	2月21日(金)
—	諏訪・新居・三田	2月21日(金)・3月13日(金)
—	花垣・花之木・久米	2月18日(火)

○支所・地区市民センターから「ゆめドームうえの」までの送迎バスの時刻表は各支所住民福祉課・各地区市民センターに設置します。

○交通事情などにより、運休または発着時刻が遅れる場合があります。

市・県民税申告会場

開催日	会 場	時 間
2月 5日(水)・6日(木)	いがまち保健福祉センター 研修室	●受付開始時間 午前8時30分 ●相談時間 午前9時30分～正午 午後1時～4時
2月12日(水)・13日(木)	島ヶ原支所 2階会議室	
2月19日(水)・20日(木)	青山福祉センター 教養娯楽室2	
2月26日(水)・27日(木)	大山田支所 ふれあい広場	
3月 4日(水)・5日(木)	あやま文化センター 会議・工作室	

※午前は定員25人になり次第、受付を締め切ります。それ以降は午後からの相談になります。

※会場はかなりの混雑が予想されます。所得税の確定申告をする人は、合同申告会場の「ゆめドームうえの」をご利用ください。



申告が必要な人は？ 申告が必要な人は、おおむね次のとおりです。

■所得税の確定申告が必要な人

- ①事業をしている場合や不動産収入のある場合、土地や建物を売った場合などで、令和元年中の所得金額の合計金額が所得控除（基礎控除・扶養控除など）の合計額を超える場合
- ②給与所得者で
 - 給与の年収が2,000万円を超える場合
 - 1カ所から給与などの支払いを受けている人で、給与所得や退職所得以外の各種所得の金額の合計額が20万円を超える場合
- ③2カ所以上から給与等の支払いを受けている人で、年末調整された主たる給与以外の給与の収入金額と給与所得や退職所得以外の各種所得の金額との合計額が20万円を超える場合

※令和元年中の公的年金などの収入金額が400万円以下で、かつ、その年分の公的年金などに係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合は、確定申告をする必要はありません。

※確定申告をする必要のない給与所得者でも、医療費控除や住宅借入金等特別控除などを受けるときは、確定申告をすれば源泉徴収された所得税が還付される場合があります。



■市・県民税の申告が必要な人

<こちらでチェック！>

令和2年1月1日現在伊賀市に	住民票のある人	令和元年中に所得があった人	所得が給与のみの人	給与支払報告書が勤務先から提出済みの人	申告不要
			所得が公的年金のみの人	給与支払報告書が勤務先から未提出の人	申告必要
		令和元年中に所得がなかった人	所得が公的年金のみの人	公的年金支払報告書が支払者から提出済みの人	申告不要
				上記の人のうち社会保険料控除などを受ける人	申告必要
	住民票のない人		営業や農業、不動産、株式配当などの所得があった人	公的年金支払報告書が支払者から未提出の人	申告必要
					申告必要
			医療費控除などを受けようとする人		申告必要
					申告必要
			市内在住のどなたかに扶養されていた人		申告不要
					申告必要
			市内在住のどなたにも扶養されていなかった人		申告必要
					申告必要
			市内に事務所・事業所・家屋敷を有する人		申告必要
			※所定時期に申告書を送付します。		申告必要

申告に必要なもの

①マイナンバーカード（個人番号カード）

※マイナンバーカードがない場合は、通知カードと本人確認書類（運転免許証、健康保険証、パスポート（旅券）、在留カード、国民年金手帳、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、介護保険被保険者 など）

②印鑑・筆記用具

③申告書（税務署または市役所から送付されている人）

④税務署からのお知らせはがき（送付された人のみ）

⑤令和元年中の所得が明らかにできる書類

- 給与・報酬・賃金・年金がある人は源泉徴収票または支払調書
- 営業・農業・不動産所得がある人は収支内訳書または青色申告決算書（事前に作成しておく。）
- 配当・一時・雑所得などの所得がある人は配当の支払通知書などその所得を証明する書類

⑥控除を受けるために必要な証明書など

- 国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の領収証または証明書

※事前に令和元年中の支払金額を計算しておいてください。なお、年金から天引きされている場合は、公的

年金などの源泉徴収票に金額が記載されています。

- 国民年金保険料の控除証明書
- 生命保険料、個人年金保険料、地震保険料などの証明書
- 医療費控除を受ける人は、医療費控除の明細書（事前に作成しておく。）

※経過措置により令和元年分までの確定申告については、明細書を添付せずに医療費の領収証（事前に支払金額を計算しておく。）と保険などで補てんされる金額の分かる書類でも申告できます。詳しくは下記の**その他注意事項の「◆医療費控除の明細書」**をご覧ください。

- そのほか、受けようとする控除の必要書類または証明書類

⑦所得税の還付申告をする人は、預貯金口座情報のわかるもの（申告する人の名義に限ります。）

※①～⑦以外に、申告内容によっては、ほかの書類などが必要になる場合があります。

※昨年の申告書の控えや申告資料をお持ちいただくと、申告内容の確認などがスムーズにできます。

その他注意事項

◆医療費控除の明細書

領収証等の提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。（令和元年分までの確定申告は、領収証等によることもできます。）

なお、健康保険組合などが発行する「医療費のお知らせ」などを添付することで、明細の記載を省略できます。明細書の書式などの詳細は、国税庁ホームページをご覧ください。税務署にお問い合わせください。

◆ふるさと納税（寄附金控除）の申告漏れ

「ふるさと納税ワンストップ特例」の適用に関する申請書を提出している人であっても、5団体を超える自治体にふるさと納税を行った場合や医療費控除を受けるなどの理由により所得税の確定申告をする場合は、ふるさと納税を行ったすべての金額を寄附金控除の計算に含め申告する必要があります。

◆確定申告書 第二表 住民税に関する事項の記入

16歳未満の扶養親族、配当に関する住民税の特例、非居住者の特例、配当割額控除額、株式等譲渡所得割額控除額、寄附金税額控除などの各事項について、該当がある場合は必ず記入してください。記入のない場合は、住民税額の課税計算に適用されません。

◆申告と各種証明書の発行

所得税や市・県民税の申告が必要な人が申告をしないと、借入れ、扶養、住宅、福祉、教育などの申請に必要な証明書（所得証明書・課税証明書）が発行できません。また、各種制度での適用が受けられないことがあります。

◆要支援・要介護認定を受けている人の税の障害者控除

身体障害者手帳や療育手帳等をお持ちでなくても、次のどちらにも該当する人は、「障害者控除対象者認定書」により、所得税および市・県民税の障害者控除を受けることができます。

- 市内に住所がある65歳以上で、12月31日現在で要支援・要介護認定を受けている人
- 直近の市介護認定審査会資料で、日常生活自立度の判定が、障害者控除対象者認定基準以上である人

認定書の交付には申請が必要です。なお、認定書の交付は1月中旬以降となります。認定基準など、詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】

介護高齢福祉課 ☎ 26-3939 FAX 26-3950

◆消費税の確定申告



消費税の確定申告をする人は、令和元年10月1日から軽減税率制度が実施されたことに伴い、取引を旧税率8%、軽減税率8%・標準税率10%に区分する必要があります。

所得税の確定申告に伴って作成する収支内訳書または青色申告決算書には税率ごとの区分がないため、別に「課税取引金額計算表」を作成する必要があります。

なお、「課税取引金額計算表」と消費税の確定申告書の作成は、ぜひ、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。

◆確定申告書用紙の送付

近年、ICT（情報・通信技術）を利用した申告件数が増加し、税務署から送付した申告書用紙が利用さ

れる割合は年々低下しているため、申告書用紙の送付に代えて、「確定申告のお知らせ」はがきをお送りする場合があります。申告書や確定申告に必要な各種様式は、国税庁ホームページの「確定申告特集」に掲載しており、これらは印刷して利用することができます。

なお、申告書などの用紙の送付を希望される人は、上野税務署にご連絡ください。

【申告書の送付先・問い合わせ】

○所得税、消費税、贈与税の確定申告

〒518-0836 伊賀市緑ヶ丘本町1680番地
上野税務署 ☎ 21-0950
※自動音声案内に従ってください。

○市・県民税の申告

課税課
☎ 22-9613 FAX 22-9618
✉ kazei@city.iga.lg.jp

◆所得税を源泉徴収している場合は、特別徴収する必要があります

個人住民税（市民税・県民税）「特別徴収」

【問い合わせ】課税課 ☎ 22-9613 FAX 22-9618 ✉ kazei@city.iga.lg.jp

◆事業主の皆さんへ

～個人住民税を特別徴収していますか～

給与所得者の個人住民税は、法令により、事業主が給与から特別徴収（天引き）して、従業員に代わって市に納入することになっています。所得税を源泉徴収している場合は、原則として、パート・アルバイト・期限付雇用などを含むすべての従業員から特別徴収する必要があります。※税額の計算は市で行います。

▶次に該当する場合は普通徴収することができます

- 乙欄適用で他事業所で特別徴収されている
 - 給与が支給されない月がある
 - 事業専従者のみ（全従業員が事業専従者のみの場合に限り。）
 - 退職予定者（5月末までに退職予定の人）
- ※該当する場合、給与支払報告書の提出時に個人住民税普通徴収への切替理由書を一緒に提出してください。

◆従業員の皆さんへ

～個人住民税が給与から天引きされていますか～

パート・アルバイト・期限付雇用の従業員なども含め、個人住民税は基本的に特別徴収（天引き）です。毎月の給与から個人住民税が特別徴収されていない場合は、事業主に確認してください。特別徴収は原則

12回払いとなるため、従業員は自身で納入する手間が省け、1回当たりの負担税額が少なくなります。

※複数の事業所から給与を支給されている人は、市町村で所得を合算して税額計算を行い、いずれかの事業所から支給される給与から特別徴収されます。

◆給与支払報告書の提出には

個人番号・法人番号の記載が必要です

マイナンバー制度の導入に伴い、給与支払報告書には、受給者・被扶養者・支払者それぞれの個人番号と法人番号の記載が必要です。そのうち支払者が個人事業主の人は、給与支払報告書の提出時に本人確認書類を提示するか、その写しを添付してください。（eLTAXをご利用の場合は確認方法が異なりますのでお問い合わせください。）



【問い合わせ】

- 課税課
- 三重県総務部税収確保課 ☎ 059-224-2131
<http://www.pref.mie.lg.jp/ZEIMU/HP/>

◆入賞者が決定しました

第15回読書感想文コンクール入賞者発表

【問い合わせ】 上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999 ✉ ueno-tosho@city.iga.lg.jp

市内の小・中学校および一般の皆さんから327点の応募がありました。審査の結果、特選に選ばれた3人、入選に選ばれた27人と、審査員奨励賞として選ばれた学校を発表します。(敬称略)

◆特選作文展示

【とき】 1月5日(日)～30日(木)

【ところ】 上野図書館 2階展示コーナー

【特選】

第1部:「高瀬舟」を読んで

一般

石橋 容子

第2部:私と他者

阿山中学校2年

古閑 めぐみ

第3部:「風になった名犬チロリ」を読んで

新居小学校5年

中山 晴楓

【入選】

第1部:吉田 雅(一般)

第2部:畑中 美登里(青山中学校1年) 福森 葵(城東中学校3年) 吉川 夕月(島ヶ原中学校3年)
川合 愛珠(阿山中学校3年)

第3部:山崎 咲菜(成和東小学校1年) 市川 紗良(島ヶ原小学校2年) 秋元 優奈(玉滝小学校2年)
伊達 詩葉(新居小学校3年) 松森 光俐(島ヶ原小学校3年) 中村 健生(長田小学校4年)
馬場 美結(阿山小学校4年) 勝本 真帆(青山小学校4年) 藤崎 香帆(上野西小学校5年)
村田 麻陽(新居小学校5年) 小澤 咲月(友生小学校5年) 市川 隆真(島ヶ原小学校5年)
中川 和奏(玉滝小学校5年) 森 彩乃(青山小学校5年) 松本 愛士(青山小学校5年)
岡森 弘樹(上野西小学校6年) 山田 美姫(長田小学校6年) 中 さくら(長田小学校6年)
町井 紀仁(島ヶ原小学校6年) 北村 結菜(青山小学校6年) 大塚 みみ(青山小学校6年)
田中 絢菜(青山小学校6年)

【審査員奨励賞】

青山小学校 阿山中学校

パブリックコメント(ご意見)募集

第2次伊賀市総合計画 次期基本計画策定方針(案)

2020(令和2)年度に第2次再生計画の計画期間が終了します。2021(令和3)年度以降の次期基本計画の策定にあたり、計画の策定方針案について市民の皆さんのご意見を募集します。

【募集内容】

第2次伊賀市総合計画次期基本計画策定方針(案)に対するご意見

【閲覧場所】

- 市ホームページ
- 本庁舎1階ロビー
- 各支所振興課
- 各地区市民センター

【提出方法】 住所・氏名・電話番号・件名・該当箇所

とそれに対する意見内容を明記し、ファックス・Eメール・郵送・持参のいずれかで提出してください。

※提出いただいたご意見は、検討資料とし、市の意見と併せて市ホームページで公表します。

※個別の回答は行いません。

※いただいたご意見は返却しません。

【提出期限】 1月27日(月) ※午後5時必着

【提出先・問い合わせ】

総合政策課

☎ 22-9620 FAX 22-9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

※持参の場合は、各支所振興課でも受け付けます。

◆「伊賀上野・城下町のおひなさん」×「伊賀ぶらり体験博覧会 いがぶら」

ひなぶらに参加しませんか

【問い合わせ】 観光戦略課 ☎ 22-9670 FAX 22-9695 ✉ kankou@city.iga.lg.jp



「ひなぶら」では、ひな祭りにちなんだ体験プログラムを、楽しむことができます。春の伊賀市を満喫しに、ぜひご参加ください。

【と き】 2月1日(土)～3月3日(火)

※ひなぶらに参加するには事前申し込みが必要です。

【申込受付開始日】

○電話：1月18日(土) 午前10時～

○公式ウェブサイト：1月19日(日) 正午～

【申込方法】

各プログラムの電話もしくは公式ウェブサイトからお申し込みください。



【問い合わせ】 (株)まちづくり伊賀上野

☎ 51-9088 (平日 午前10時～午後4時)

✉ igaburari@gmail.com



◆学びませんか？伊賀のこと

第15回伊賀学検定

【問い合わせ】 観光戦略課 ☎ 22-9670 FAX 22-9695 ✉ kankou@city.iga.lg.jp

伊賀の観光振興を図り、伊賀の歴史や文化をいつまでも残し、伝えていくことができる人々を育てることを目的に「伊賀学検定」を実施します。

【と き】 2月16日(日)

○初級：午後1時～(検定時間30分)

○中級：午後2時～(検定時間40分)

○上級：午後3時10分～(検定時間45分)

【ところ】

○ハイトピア伊賀 5階

○YUITO ANNEX (ユイト アネックス) 8階
(東京都中央区日本橋室町2丁目4番地1)

【受験資格】

○中級の受験者は、初級を合格した人に限ります。

○上級の受験者は、中級を合格した人に限ります。

【受験料】

○初級：1,500円(中学生以下1,000円)

○中級：2,000円(中学生以下1,500円)

○上級：3,000円

【申込期間】 1月6日(月)～2月3日(月)

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号・希望する受験級を明記の上、申し込んでください。

◆受験対策セミナー

【と き】 1月25日(土)

○初級：午後1時～2時30分

○中級：午後3時～4時30分

※上級のセミナーはありません。

【ところ】

ハイトピア伊賀 3階

【講師】

○初級：建築家 滝井 利彰さん

○中級：元伊賀市文化財保護審議会委員 増田 雄さん

【料 金】

初級・中級ともに1,000円

【申込期限】 1月24日(金)

【申込先】

○上野商工会議所

〒518-0873 上野丸之内500番地

☎ 21-0527 FAX 24-3857

✉ info@iga-ueno.or.jp

○伊賀市商工会

〒519-1412 下柘植723番地1

☎ 45-2210 FAX 45-5307

◆ 新成人の皆さんへ

20歳になったら国民年金

【問い合わせ】 保険年金課 ☎ 22-9659 FAX 26-0151 ✉ hoken@city.iga.lg.jp

国民年金は、年をとったときなどの生活を、現役世代みんなで支えようという制度です。

○ 将来の大きな支えになります

国民年金は 20 歳から 60 歳までの人が加入し、保険料を納付する制度です。国が責任をもって運営するため安定しており、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

○ 老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか、病気や事故で障がいが残ったときに受け取れる障害年金や、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族が受け取れる遺族年金があります。

◆ 「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

○ 学生納付特例制度

学生で本人の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象者は、学校教育法に規定する大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学

校（修業年限 1 年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する人です。

○ 納付猶予制度

学生でない 50 歳未満の人で、本人・配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

○ 保険料は口座振替による前納ができます

保険料を前もってまとめて納付すると、保険料の割引額が多くなります。口座振替で前納を希望する場合には、事前の申し込みが必要です。

【申込期限】

- 2 年前納、1 年前納、6 カ月前納（4 月～9 月分）：毎年 2 月末日
- 6 カ月前納（10 月～翌年 3 月分）：毎年 8 月末日
詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】

- 保険年金課
- 各支所住民福祉課
- 津年金事務所国民年金課 ☎ 059-228-9112

お知らせ 人権擁護委員の委嘱

人権の大切さを広めるための啓発活動や、人権相談、人権侵害の未然防止などに取り組んでいただきます。

【再任】

宮田 茂一さん（西明寺）

【問い合わせ】

- 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9684
- 津地方法務局伊賀支局
☎ 21-0804 FAX 21-1891

お知らせ 市有財産の利活用

今後市が利活用する予定がない市有財産について、一般競争入札などの手法で売却や貸付などを行い、民間による有効活用を図り、歳入確保につなげる取り組みを進めます。

売却や貸付などの利活用方法が決定次第、市ホームページで随時公表しますので、購入などの希望や関心のある人は、気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】 管財課

☎ 22-9610 FAX 24-2440

三重とこわか国体

開催まであと **633** 日
1 月 1 日時点

とこわかダンス講習会
受講者募集中！

【問い合わせ】

国体推進課
☎ 43-9100 FAX 43-9102

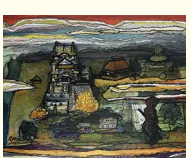
伊賀市の人口・世帯数
(令和元年 11 月 30 日現在)
人口 91,277 人
(男) 44,873 人
(女) 46,404 人
世帯数 40,666 世帯

伊賀の「いいね！」がいっぱい
facebook
伊賀市 公式
フェイスブックページ
2 次元コード ▶



今月の納税
● 納期限 1 月 31 日（金）
納期限内に納めましょう
市県民税（4 期）
国民健康保険税（7 期）
※ 納税は便利な口座振替で
【問い合わせ】
収税課 ☎ 22-9612

本庁舎 4 階
市民ミニギャラリー
絵画・書・写真など、市内で活動する個人、団体ならどなたでも展示できます。
【1 月の展示】
出品者 森中 喬章さん
絵画 11 点
【問い合わせ】
文化交流課
☎ 22-9621
FAX 22-9619



お知らせ「脳ドック」はお済みですか

国民健康保険
脳ドックの当選
者に受診券を送
付しています。
受診券をお持ち
で医療機関にま
だ予約をしていない人は、手続きを
お急ぎください。また、キャンセル
する場合は必ずご連絡ください。



【実施期限】 3月31日(火)

【問い合わせ】

保険年金課

☎ 22-9659 FAX 26-0151

お知らせ 農林業センサスにご協力ください

農林業の生産・就業構造、農山村
地域における土地資源など農林業・
農山村の実態とその変化を明らか
にするために5年ごとに行う調査で
す。

一定規模以上の農林産物の生産、
または委託を受けて農林業作業を行
う世帯や法人などを対象に、調査員
が訪問します。調査対象となる条件
を満たしているかをお伺いし、調査
対象である場合は調査票の記入をお
願いします。

調査票に記入された内容は統計作
成の目的以外に使用することはない
ません。調査の趣旨などをご理解い
ただき、ご協力をお願いします。

【調査期間】 1月～2月

【問い合わせ】

総務課

☎ 22-9601 FAX 22-9672



行政情報番組

「ウィークリー伊賀市」

市政情報をお伝えしています。
ケーブルテレビ17チャンネル
(青山は204チャンネル)・地上
デジタル放送121チャンネルで
放送中です。

番組表は、各支所(上野支所を
除く)・各子育て支援センターで
配布しているほか、
右の2次元コード
からもご確認いた
だけます。



お知らせ 伊賀市プレミアム付商品券 販売期間終了

1月31日(金)で伊賀市プレミアム
付商品券の販売期間が終了します。
購入引換券をお持ちの人でまだ購入
していない人は、お急ぎください。

【購入場所・時間】

○上野商工会議所

○伊賀市商工会本所・支所

午前9時～午後4時

※土・日曜日、祝日、年末年始を除く。

※購入引換券と本人確認ができる書
類を必ず持参してください。

※商品券の使用期間や取扱店舗な
ど、詳しくは購入引換券に同封の
チラシまたは市ホームページをご
覧ください。

【問い合わせ】

○伊賀市プレミアム付商品券事業実
行委員会(上野商工会議所内)

☎ 21-0527 FAX 24-3857

○商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9695

お知らせ 国民年金基金をご存じですか

国民年金基金とは、国民年金(老
齢基礎年金)に上乗せができる、自
営業やフリーランスなど第1号被保
険者のための公的な年金制度です。

20歳以上65歳未満で、国民年
金の保険料を納付している人が加入
できます。

○国民年金基金で老後に必要な生活
費と年金額の差額を埋めることが
できます。

○老後の備えとして生涯受け取るこ
とのできる「終身年金」は心強い
味方です。

○掛金は全額所得控除となります。
(家族の掛け金もまとめて控除で
きます。)

【問い合わせ】

全国国民年金基金三重支部

フリーダイヤル 0120-65-4192

【担当課】

保険年金課

「広報いが市」の点字版・録 音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせ
ください。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

芭蕉翁記念館 だより

皆さんは、書初めをしますか。
小学生のころ、冬休みの宿題で書
初めをした人もいるのではないで
しょうか。

江戸時代には新年になって書や
絵を描くことを「筆始」といい、
芭蕉さんはこの季語を用いて次の
ような句を詠みました。

大津絵の筆のはじめは何仏

「大津絵」とは、滋賀県大津市
あたりで売られていた絵のことで、
主に仏の描かれた彩色画でした。
「大津絵では正月の筆始にどの
仏を描くのだろうか。」という
意味の句です。

◆冬の企画展「芭蕉と近代文学」

1月5日(日)～3月17日(火)

◆ギャラリートーク

1月12日(日)、2月8日(土)、

3月7日(土)

すべて午後1時30分～

【問い合わせ】

○文化交流課

☎ 22-9621 FAX 22-9619

○芭蕉翁記念館

☎ 21-2219

お知らせ 1月26日は文化財防火デー

1949(昭和24)年1月26日は、
奈良県の法隆寺金堂の十二面壁画が
焼損した日です。その後も、火災な
どで文化財の焼損が相次いだことか
ら、文化財を火災などの災害から保
護するとともに、国民の文化財愛護
思想の普及、高揚を図るため1955
(昭和30)年に、この日を「文化
財防火デー」と定められました。

文化財の火災は、放火や周囲から
の飛び火によるものが多く、文化財
の防火には、管理する人だけでなく
地域住民や消防機関など、関係機関
の協力が不可欠です。

市内にも歴史的・芸術的な建造物・
文化財が数多くあることから、この
時期、各地で消防訓練を実施します。
皆さんも文化財の防火について関心
を高めてください。

【問い合わせ】

消防本部予防課

☎ 24-9105 FAX 24-9111

催し 認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」

認知症の人を介護する家族の情報交換の場です。

【と き】 1月28日(火)
午後1時30分～4時

【ところ】
名張市役所 会議室 304
(名張市鴻之台1番町1番地)

【料 金】 200円
(認知症の人は無料。家族の会会員は100円。)

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】
地域包括支援センター
南部サテライト
☎ 52-2715 FAX 52-2281

催し 読む紙芝居 de 「初めての連句」講座

俳句のものは俳諧之連歌(連句)で、芭蕉さんは俳諧師として仲間たちと連句も行いました。芭蕉さんに近づく第一歩として連句をやさしく解説します。「連句って何だろう?」と思っている皆さん、大歓迎です。連句の世界をのぞいてみませんか。

【と き】 1月19日(日)
午後1時30分～3時

【ところ】
上野東部地区市民センター
2階会議室

【講 師】
梅田 徹さん

【問い合わせ】
文化交流課
☎ 22-9621 FAX 22-9619

催し 脳の健康チェック (もの忘れ相談)

心配なものの忘れを早期に発見するため、もの忘れ相談プログラムによる脳の健康チェックを行います。また、保健師による相談もあります。

【と き】 1月29日(火)
午前10時～11時30分

【ところ】
本庁舎 4階会議室 401
※過去に受けたことがある人は、6カ月以上の期間を空けて受けることをお勧めします。

【問い合わせ】
地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

催し 人権パネル展

◆寺田市民館「じんけん」パネル展 「水平社宣言」

【と き】
1月6日(月)～30日(木)
午前9時～午後5時
※土・日曜日、祝日を除く。
※14日(火)・21日(火)は午後7時30分まで延長します。

【ところ】
寺田教育集会所 第1学習室
【問い合わせ】 寺田市民館
☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展 「食品ロスと貧困問題」

【と き】
1月7日(火)～23日(木)
午前9時～午後5時
※土・日曜日、祝日を除く。
※9日(木)・16日(木)は午後7時30分まで延長します。

【ところ】
いがまち人権センター
【問い合わせ】
いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

催し 人形劇がやってくる

人形劇ボランティア“マンマミーダ”による楽しい人形劇とエプロンシアターです。人形劇の演目は「かさじぞう」です。

【と き】
1月30日(木)
午前10時30分～11時

【ところ】
青山図書室
【問い合わせ】
青山公民館
☎ 52-1110 FAX 52-1211

催し いが オレンジカフェ

認知症を理解するために誰もが集える場所です。ゆっくりした時間をスタッフと一緒に過ごしませんか。

【と き】
2月4日(火) 午前10時～正午

【ところ】
伊賀シルバーケア豊壽園
(久米町872番地の1)
【問い合わせ】
地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

催し 第11回いがファミリーフェスタ

【と き】 2月9日(日) 午後2時～
(受付:午後1時30分)

【ところ】
ハイトピア伊賀 4・5階
(受付:4階)
※駐車場:上野公園第2・第3駐車場(本イベントに参加することを伝えると料金が無料になります。)

【対象者】 小学校低学年・未就学児の子どもとその保護者

【定 員】
家族50組 ※先着順

【内 容】
◆午後2時～3時
＜大人＞講演会
実体験をもとに、子どもの世界から大人自身が学ぶことを提案します。生き方が楽になる、笑いあり涙ありの子育て講演。

○演題:子どもの思いをくみ取るとは
○講師:NPO法人ほがらか絵本畑
理事長 三浦 伸也さん

＜子ども＞
託児ボランティア「カンガルー」による遊び

◆午後3時15分～3時45分
＜大人・子ども＞

講師による大人も子どもも楽しめる「しんちゃん絵本ライブ」

【申込方法】
電話・Eメールで下記まで申し込んでください。

【申込受付開始日】 1月10日(金)

【申込先・問い合わせ】
生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692
✉ gakashuu@city.iga.lg.jp

催し がん患者と家族の方の おしゃべりサロン in 伊賀

同じ病気の方の話を聞いたり、お互いの悩みを話したり、一人で悩まずにお話しましょう。

【と き】 2月6日(木)
午後1時30分～3時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム

【対象者】
がん患者・家族など

【問い合わせ】
○三重県がん相談支援センター
☎ 059-223-1616
○健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

募集 市民人権講座

スマホ利用の低年齢化が進み、ネットトラブル、ネット依存などが深刻な問題になっています。大切な子どもたちを、ネットでの被害者にも加害者にもさせないために、どうすれば子どもたちの「困った」に気づき、支援できるかを学べる講座です。

【と き】

2月14日(金) 午後7時～9時

【ところ】

本庁舎 5階会議室 501

【内 容】

- 演題：スマホ時代の子どもの大人ができること
- 講師：NPO 法人奈良地域の学び推進機構理事 石川 千明さん

【定 員】 80人

【申込方法】

氏名・電話番号を下記までお伝えください。

【申込期限】

1月31日(金)

【申込先・問い合わせ】

人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9684

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

募集 多文化共生講演会

【と き】

2月3日(月) 午後6時～8時

【ところ】

三重県伊賀庁舎 7階大会議室

【内 容】

外国人住民の多い伊賀市で、今後求められる地域の取り組みについて、ユーモアを交えながらやさしくお伝えします。

- 演題：なぜ多文化共生なのか？
- 講師：(一財)ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎さん

【定 員】

100人

【申込方法】

電話、Eメール

※土・日曜日、祝日を除く。

【申込期間】

1月7日(火)～1月27日(月)

午前9時～午後5時

【申込先・問い合わせ】

伊賀市国際交流協会

☎ 22-9629

✉ mie-iifa@ict.jp

【担当課】

市民生活課

募集 令和2年度松阪高等学校通信制入学者

【試験日】 3月10日(火)

【試験科目】 作文・面接

(学力検査はありません。)

【試験会場】 県立松阪高等学校

(松阪市垣鼻町 1664 番地)

【願書受付期間】

2月21日(金)～26日(水)

午前9時～午後4時

(26日は正午まで)

※学校説明会を行いますので、希望者は事前にお問い合わせください。

【問い合わせ】

松阪高等学校通信制課程 入試窓口

☎ 0598-30-5300

FAX 0598-25-0533

✉ tusin@hmatus.mie-c.ed.jp

URL <http://www.mie-c.ed.jp/hmatus/>

【担当課】 生涯学習課

募集 第6回 いがうえの まちゼミ

お店の人が教えてくれる！目からウロコの得る街のゼミナール

商店街の各店主などが講師となり、プロならではの専門知識などを教えるゼミを開催します。

開催日時や定員などは講座により異なります。詳しくは、上野商工会議所ホームページ (<http://iga-ueno.or.jp/>) をご確認ください。

【と き】 2月1日(土)～29日(土)

【ところ】 市内18店舗

【料 金】

材料費がかかる場合のみ実費

【申込方法】 各店舗へ電話で申し込んでください。※先着順

【申込受付開始日】 1月18日(土)～

※時間は各店舗の営業開始時間です。

【問い合わせ】

伊賀上野まちゼミの会事務局

(上野商工会議所内)

☎ 21-0527

【担当課】 商工労働課

ご意見をお聞かせください

広報いが市・行政情報番組(ウィークリー伊賀市・文字放送)について、ご意見・ご提案をお聞かせください。

【問い合わせ】 広聴情報課

☎ 22-9636 FAX 22-9617

✉ kouchoujouhou@city.iga.lg.jp

催し 離乳食教室

【と き】 1月21日(火)

午後1時30分～3時30分

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内 容】 離乳食初期～完了期の話・実演見学・栄養相談

子どもと一緒に参加できます。

【持ち物】

母子健康手帳・筆記用具など

【問い合わせ】 健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

催し いがまち男女共同参画セミナー

性別にとらわれず人権を尊重し、個人の能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現をめざし、セミナーを開催します。

【と き】 1月31日(金)

午後7時30分～9時

【ところ】 いがまち公民館ホール

【内 容】

○演題：自分らしく生きるために！～伊賀で実現できた僕らの生活～

○講師：加納 克典さん

嶋田 全宏さん

【問い合わせ】

伊賀支所振興課

☎ 45-9111 FAX 45-9120

催し 伊賀市・名張市合同就職セミナー

【と き】

3月10日(火) 午後1時～4時

【ところ】 名張市総合体育館

HOS 名張アリーナ

(名張市夏見 2812 番地)

【内 容】

地元就職を促進するため、U・J・Iターンを含む就職セミナーを開催します。市内や周辺企業など約80社が求人企業として参加し、企業と参加者との直接面談方式です。事前のエントリーは必要ありません。当日直接会場にお越しください。

【対象者】 2021年春卒業予定の大学生・短大生・専門学生、未就職者、転職希望者

※保護者も参加でき、直接企業担当者面談できます。

【問い合わせ】

○商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9695

○名張商工会議所

☎ 63-0080

募集 紅花染め体験講座

【と き】 2月22日(土)
午前9時30分～午後0時30分
【ところ】 青山公民館
【内 容】 シルクの
スカーフを
紅花を使っ
た昔から伝
わる方法で
染色します。天然の紅花染めの色を
お楽しみください。
【持ち物】 手拭きタオル、ビニール
手袋、エプロン
【料 金】 1,500円
【定 員】 12人 ※先着順
【申込方法】 電話または来館
【申込受付開始日】 1月6日(月)
【申込先・問い合わせ】
青山公民館
☎ 52-1110 FAX 52-1211



募集 令和2年度国有林モニター

近畿中国森林管理局では、国有林
の事業運営などに皆さんの声を反映
するため、モニターを募集します。
【募集人数】 2人
【募集期間】
1月6日(月)～31日(金)
【任 期】
4月1日～令和3年3月31日
【内 容】
○アンケートへの回答
○ご意見・ご要望の提案
詳しくは、近畿中国森林管理局
ホームページをご覧ください。
【応募先・問い合わせ】
近畿中国森林管理局企画調整課
☎ 06-6881-3406
FAX 06-6881-3415
【担当課】 農林振興課

+
♥

**「ヘルプマーク」を
知っていますか？**
援助や配慮を必要と
する人が伝えやすく、
支援ができる人が気
づきやすくなる「お
もいやりの絆」をつなげるマ
ークです。
【問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

募集 第18回三重大学発 産学官連携セミナー in 伊賀

【と き】 2月12日(水) 午後2時～5時
(受付：午後1時30分～)
【ところ】 ヒルホテルサンピア伊賀
(西明寺2756番地の104)
【基調講演】
○演題：ロボットと自動運転に関す
る最近の話題
○講師：三重大学大学院工学研究科
教授 池浦 良淳さん
准教授 早川 聡一郎さん
【講演1】
○演題：よく気が利く農業ロボッ
トの開発
○講師：三重大学大学院生物資源学
研究科 准教授 森尾 吉成さん
【講演2】
○演題：三重大学におけるデータサ
イエンス教育
○講師：三重大学地域人材教育開発
機構 講師 森本 尚之さん
【講演3】
○演題：伊賀研究拠点10周年講演
「伊賀研究拠点の10年の歩み」
○講師：三重大学伊賀サテライト産
学官連携アドバイザー
中井 茂平さん
【報 告】
○テーマ：上高みらい探究実践報告
○発表者：県立上野高等学校1年生
【定 員】 120人
【申込方法】
住所・氏名・電話番号・勤務先ま
たは職種を下記までお伝えください。
【申込先・問い合わせ】
三重大学伊賀サテライト
伊賀研究拠点
☎ 41-1071 FAX 41-1062
✉ iga-kyoten@crc.mie-u.ac.jp
【担当課】
商工労働課

**市ホームページ
バナー広告募集**

【掲載料】
1枠：1ヵ月15,000円

【申込期限】
掲載希望日の2ヵ月前

【問い合わせ】
広聴情報課
☎ 22-9636
2次元コード ▶

募集 はじめてのNPO・市民活動講座

市民活動に興味のある人、活動を
始めたいと考えている人が、基本的な
知識を学ぶための講座を開講します。
【と き】 2月8日(土)
午後1時30分～2時45分
【ところ】 ゆめぼりすセンター
1階西会議室1
【定 員】 10人程度
【申込方法】 氏名・電話番号を下記
までお伝えください。
【申込先・問い合わせ】
市民活動支援センター
(ゆめぼりすセンター内)
☎ 22-1511 FAX 22-0317
✉ igasksc@ict.ne.jp
【担当課】 地域づくり推進課

募集 やさしい日本語講座

「やさしい日本語」で話すことの
大切さを学びませんか。
【と き】 2月21日(金) 午後3時～5時
【ところ】 上野ふれあいプラザ
3階中会議室
【内 容】
○演題：外国人とのコミュニケー
ションは「やさしい日本語」で
○講師：伊賀日本語の会
テクニカルアドバイザー
船見 和秀さん
【定 員】 50人程度
【申込方法】
氏名・電話番号・参加人数を下記
までお伝えください。
【申込期間】
1月14日(水)～2月14日(金)
【申込先・問い合わせ】
伊賀市国際交流協会
上野東町2955番地
☎ 22-9629 FAX 22-9631
✉ mie-iifa@ict.jp
【担当課】 市民生活課

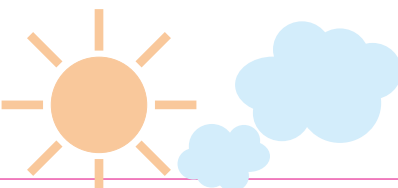
**お薬手帳を1冊に
まとめましょう**

飲んでいる薬や治療歴
の管理ができて安心

複数のお薬手帳を持っている人
は、1冊にまとめて適切な管理を
行いましょう。

【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673

本紙 15 ページの
「文化財防火デー」について、
わかりやすく解説します。



こども広場

「文化財防火デー」

■1月26日は

文化財防火デー

文化財防火デーは文化財を火災などの災害から守るとともに、皆さんに文化財の防火の大切さを知ってもらうためにつくられた日です。

文化財防火デーの由来

1949（昭和24）年1月26日、奈良県の法隆寺金堂で、国宝の十二面壁画という仏教壁画のほとんどが焼けてしまう火災が起きました。この火災は、壁画の書き写しをしていた人が体を温めるために使っていた、電気座布団のスイッチを切り忘れたために起きたといわれています。

1955（昭和30）年になり、火災などから文化財を守るために、法隆寺の火災が起きた日であることや、冬が1年のうちで一番火事が発生しやすい季節であることから、1月26日を文化財防火デーと決めました。

それ以降、毎年、全国の寺や神社などで防火訓練が行われ

るようになり、伊賀市でも毎年、訓練を行っています。



昨年の訓練の様子

大切な文化財を守りましょう

昨年は4月にフランスのノートルダム大聖堂が、10月には沖縄県の首里城が火災にあい、大切な文化財が失われてしまいました。火災などで貴重な文化財をなくさないように、皆さんも一緒に守っていきましょう。

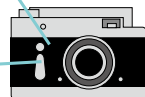
【問い合わせ】

消防本部予防課

☎ 24・9105 FAX 24・9111

赤ちゃんの健診と相談（2月分）

健診・相談名	健診・相談日	時間	場所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	2月25日（火）	午後1時～2時30分	伊賀市保健センター（ハイトピア伊賀4階）	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通知します。母子健康手帳をご持参ください。
3歳児健診（3歳6カ月児）	2月6日（木） 2月27日（木）	午後1時～2時30分	伊賀市保健センター（ハイトピア伊賀4階）	
乳幼児相談	2月7日（金）	午前10時～11時	いがまち保健福祉センター	育児相談・栄養相談 ※母子健康手帳をご持参ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 いがまち保健福祉センター ☎ 45-1016 青山保健センター ☎ 52-2280
	2月12日（水）		阿山保健福祉センター	
	2月17日（月）		島ヶ原子育て支援センター	
	2月19日（水）		青山子育て支援センター	
	2月21日（金）	午前10時～11時 午後1時30分～2時30分	伊賀市保健センター（ハイトピア伊賀4階）	
	2月26日（水）	午前10時～11時	大山田子育て支援センター	



忍者の里を走り抜けました

2019 忍者の里伊賀上野シティマラソン (11月24日)

ハイトピア伊賀周辺をスタート地点として、2019 忍者の里伊賀上野シティマラソンが行われました。市内をはじめ、全国27の都道府県から2,762人のランナーがエントリーし、それぞれ3km・5km・10km・ハーフマラソン・ファミリージョギングの5つの部門に分かれて、歴史情緒ある城下町や周囲の山々を眺めながら、冬の伊賀路を駆け抜けました。

▶声援を受けながらゴールまで精一杯走り抜けました。



◀スタートの合図で勢いよく走り出しました。



◀岡本市長の合図で出発しました。

誰もが自分らしく暮らせるように

障害者週間啓発活動 (11月29日)

忍者市(上野市)駅とその駅前で障害者週間(12月3日～9日)の啓発活動を行いました。

駅前で街頭啓発を行ったあと、障がいのある人の思いを、字や絵・写真に表現した作品を展示した障がい者理解のための啓発列車(にじいろ列車)の出発式を行いました。

「にじいろ」には、いろいろな色が重なり合ってきれに見える虹のように、誰もが自分らしく暮らせるまちをつくるという意味が込められています。

▶障がい者への理解を呼びかけました。



★
ヘガスの
パワーで
しっかり暖房



ガスなら

スイッチONからわずか5秒で、ぽかぽか温風。

ガスだから、素早い立ち上がりパワフルな力。寒い日の冷え切ったお部屋をあっという間に暖めます。

ガスだから

面倒な燃料補給の手間がかかりません。

燃料の買い置きや、使い切れずに余ってしまう心配もなく、燃料補給の手間もかかりません。燃料タンクがないからコンパクト!



あなたとともに、未来へ
上野ガス

伊賀市上野茅町2706
☎0595-21-3611
<https://www.ueno-gas.co.jp>

当店には、のスペシャリストが在籍しております。

メガネ 補聴器 時計 宝石 ブライダルリング

廣井時計眼鏡店

伊賀市上野魚町(銀座一丁目)

TEL 0595-21-0881



国家検定合格
技能士の店



多くの来場者で賑わいました

海の幸・山の幸物産まつり 2019 (12月8日)

伊勢志摩サミットをきっかけに始まった伊賀市と志摩市の交流イベント「海の幸・山の幸物産まつり 2019」を開きました。今年は尾鷲市も参加し、ステージイベントのほか、伊賀市、志摩市、尾鷲市の特産物の販売なども行われました。

特に、干物を扱うブースでは多くの来場者が買い求め、会場は賑わいを見せていました。

▶ 志摩市のじゃこっぺ踊りが会場を盛り上げました。



◀ 干物を手に取りながら吟味する様子が見られました。



◀ 市長賞受賞者による作文の朗読

▶ 市長から各部門の受賞者に賞状が贈られました。



人権について考えを深めました

人権を考える市民の集い 2019 (12月8日)

伊賀市文化会館で人権を考える市民の集い 2019 を行いました。

第1部ではポスター・標語・作文部門の受賞者が表彰され、作文部門で市長賞を受賞した2人が作文を朗読しました。

第2部ではコピーライターの玉山貴康さんが自身の経験やコピーライターとして大切にしていることなどを参加者に伝えました。



田んぼ 畑 住まい の獣害「困った」を解決!!

調査無料 調査報告と対策方法のご提案まで無料で行っています。

調査後、お客様からご希望があった場合にのみ
有償にて農業屋または指定工事店が施工を行います。

住まいの害虫駆除も
ご相談ください!!



農業屋

クラギ株式会社 〒515-0818 三重県松阪市川井町花田 539
TEL.0598-26-1111(代) FAX.0598-26-1113(代)

担当者直通ダイヤル **080-8653-6266**



【発行部数】
毎号約36,000部
【掲載料】1枠…2万円
(縦5cm×横9cm)
【申込期限】発行日2カ月前
【問い合わせ】広聴情報課
☎22・9636

広報いが市への広告を募集しています。広報いが市は市内の各戸へ配布するほか、ホームページにも掲載します。

有料広告を募集します

上野天神
一月五日より営業します
いせや
三重県伊賀市上野新町二七五ノ二
電話 〇五九五(一)〇六(一五)



上用まんじゅう

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

◆ あなたの行動が大切な命を守ることにつながります

女性のための救命講習会

【問い合わせ】 消防本部消防救急課 ☎ 24-9116 FAX 24-9111 ✉ shoubou@city.iga.lg.jp

心臓が止まってしまった人には、救急車が到着するまでの間に、一刻も早い応急手当をしなければなりません。大切な命を守るため、応急手当の技術を身につけましょう。

講習中、子どもが遊べるプレイルームを開放しますので、普段は参加しにくい子ども連れの人でも受講していただけます。

【と き】 2月16日(日) 午前10時～11時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内 容】

救命入門コース（胸骨圧迫、AEDの取扱方法）

講師は女性消防職員が行います。

【対象者】

市内在住・在勤・在学（小学校4年生以上）の女性

【定 員】 30人 ※先着順

【申込方法】

消防本部、各署・分署申込用紙に必要事項を記入の上、ファックスまたは持参して申し込んでください。

【申込期間】

1月20日(月)～2月10日(月)

【申込先・問い合わせ】

- 消防救急課
- 各消防署・分署



◆ ルール違反をしたごみは収集できません

集積場でのごみ出しルール

【問い合わせ】 廃棄物対策課 ☎ 20-1050 FAX 20-2575 ✉ haikibutsu@city.iga.lg.jp

集積場に出すことができるごみは、家庭から出るごみに限ります。店舗や会社などのごみは出せません。次のルールを必ず守ってください。

◆決められた時間までに出しましょう

- 収集日とごみ出し時間は、各地区の「資源・ごみ収集カレンダー（青山地区は青山ごみ収集日程表）」でご確認ください。

- ごみの種類や量などにより収集時間が前後しますが、必ずごみを出す時間を守ってください。

◆決められた場所に出しましょう

- 各自治会（集合住宅の場合は管理者）で決められた集積場に出してください。
- 集積場によって、独自のごみ出しルールを決めている場合があります。詳しくは自治会や住宅管理者などへお問い合わせください。

◆決められたものを出しましょう

ごみの種類は、各地区の「資源・ごみ収集カレンダー（青山地区は青山ごみ収集日程表）」や「資源・ごみ分別ガイドブック」で確認してください。

◆決められた方法で出しましょう

- 可燃ごみは伊賀市指定ごみ袋（青山地区は燃やすごみを青山区域指定ごみ袋）で出してください。
- 袋出しの資源ごみは、45ℓ以下の中身が確認でき

る透明か白色半透明（青山地区は透明か黒色以外の半透明）のごみ袋で出してください。

- ごみ袋の口は必ずしばって出してください。
- ※ガムテープやひもなどで止めて出さないでください。
- 45ℓ袋に入らない大きなごみは「粗大ごみ」として有料での収集や直接持ち込みになります。

◎ルール違反をしたごみには警告シールを貼り、収集しません

再度分別をして次回の収集日に出し直すか、市の処理施設へ直接搬入するなど、ごみを出した人または各集積場管理者で責任を持って対応してください。

【集積場収集・処理に関する問い合わせ】

《上野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田支所管内》

- さくらリサイクルセンター
（集積場収集） ☎ 20-9170
（直接搬入） ☎ 20-9272

- 伊賀・島ヶ原・阿山・大山田支所振興課

《青山支所管内》

- 伊賀南部環境衛生組合 ☎ 53-1120
- 青山支所振興課

伊賀警察署だより

1月10日は110番の日

110番は、事件や事故に遭ったり、目撃した際、警察官に一刻も早く現場に来てほしいときに利用する緊急通報専用の電話番号です。

通報の際には、

- 事件か事故か
 - いつ
 - どこで
 - 犯人の特徴は
 - どこに、どのように逃げたか
- など、通報を受けた警察官が順に質問しますので、落ち着いて教えてください。



なお、緊急の用件でない相談やお問い合わせなどは、お近くの警察署や警察相談（＃9110または、☎059-224-9110）に電話してください。

110番の正しい利用方法について、ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】 ○伊賀警察署 ☎21-0110

○名張警察署 ☎62-0110



忍者線（伊賀線）だより

「まくら木オーナー」を募集します



今年度で公有民営化3年目を迎えた伊賀鉄道は、利用者数が年々減少傾向にあり、厳しい状況が続いています。そこで、多くの人に愛され、支えていただき、また鉄道をより身近に感じていただくことを目的に「まくら木オーナー」を募集します。

「まくら木オーナー」とは、名前の入ったプレートをまくら木に設置し、そのまくら木のオーナーになって伊賀鉄道を支援していただく制度です。金額は、まくら木1本につき5,000円です。

募集期間は1月6日(月)から31日(金)までです。申込方法など、詳しくは伊賀鉄道㈱ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

○伊賀鉄道㈱総務企画課

☎21-0863 FAX 21-1070

○交通政策課 ☎22-9663 FAX 22-9694



明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

支所は移転したけれど ー大山田支所振興課ー

昨年の7月に大山田支所が大山田福祉センターに移転してから半年以上経ちました。

移転作業に明け暮れていた昨年の梅雨時、1人の来庁者からこんな話を聞きました。「昭和30年に大山田村が生まれ、その10年後にはこの庁舎ができた。ここに何度も来て用事を済ませて帰った。多くの人が悩み、考え、泣き笑ったこの建屋から人影と活気がなくなるのは寂しいけど、これも時代の流れ。君たちがこれからの伊賀市を担っていくんや。どこに行ってもふるさとを大切に思う心は忘れんといてな。」そう言って支所から去っていかれました。

振り返ると、私の最初の仕事はこの庁舎での人権啓発でした。旧庁舎を去るにあたり、採用されてからの出来事が思い起こされ、その全てが“人との関わり”なしには成立しないものだ改めて気づかされました。多くの先輩や仲間から人権啓

発の意義や今後の展望を持って仕事に臨む大切さなどを熱い言葉で何度も繰り返し教わり、その想いは自身に受け継がれています。

これまで市では、人権問題について考え、人権意識を高めることを目的とした人権啓発地区別懇談会を開催してきました。一昨年から、「伊賀市啓発統一テーマ」を掲げ、市全体で啓発活動を行っていかようとする取り組みを進めています。今年度の統一テーマは、「子どもの虐待防止」。子どもの人権を守る責任は、親だけでなく周囲の大人にもあります。そのことを多くの人に知ってもらえるよう、日々啓発を行っています。

支所は移転したけれど、先輩や仲間たちから引き継いだ人権啓発。昔を懐かしむのではなく、今できることを行っていこうと考えています。熱い思いをしっかりと引き継ぎ、地域の皆さんと一緒に新たな支所庁舎で今年も職員一同頑張ります。

■ご意見などは人権政策課 ☎22-9683 FAX 22-9684 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

図書館 だより



《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999
 いがまち図書室（いがまち公民館内）☎ 45-9122
 島ヶ原図書室（島ヶ原会館内）☎ 59-2291
 阿山図書室（あやま文化センター内）☎ 43-0154
 大山田図書室（大山田公民館内）☎ 47-1175
 青山図書室（青山公民館内）☎ 52-1110

今月の新着図書

◆一般書

『ガール・コード』

ソフィー・ハウザー&アンドレア・ゴンザレス／著

あがり症のソフィーと、優等生のアンドレア。女子高校生向けのプログラミング講座で出会った二人は、世界をあっという間に驚かせる風刺ゲームを生み出します。アメリカで実際にあったお話です。

◆絵本

『フォックスさんのにわ』

ブライアン・リーズ／さく

フォックスさんと犬はいつも一緒でした。一番のお気に入り、畑仕事。でもある日、悲しいことが起きて、何もかもが変わってしまいました。大人にもおすすめの絵本です。

■一般書

『にっぽんの子ども食』 沙和花／著

『「むちゃぶり」で日本一 忍者の町のスーパーメーカー』

福井 一仁／著

『緋色のマドンナ 陶芸家・神山清子物語』

那須田 淳／著

■児童書

『桃太郎は盗人なのか?』 倉持 よつば／著

『よくわかるがんの話 1〜3』 林 和彦／著

『きほんの木』

姉崎 一馬／写真、姉崎 エミリー／文

■絵本

『ねこの結婚式』 安房 直子／作、いもと ようこ／絵

『おいで...』 有田 奈央／文、軽部 武宏／絵

『あめといっしょに』 田仲 由佳／作

図書館（室）からのお知らせ

◆今月の上野図書館の「郷土の歴史夜咄会」

【と き】

1月17日(金) 午後6時～7時30分

【ところ】

上野図書館 2階視聴覚室

【テーマ】

坊さんから医者に転職した宇佐 玄雄

【講師】

地域誌「伊賀百筆」編集長 北出 楯夫さん

1月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。
 (30分～1時間程度)

と き	ところ	催物（読み手）
9日(木)	10:30～ 上野図書館	えほんのひろば（ちいさなねこ）
11日(土)	上野図書館	おはなしの会
	大山田図書室	おはなしたいむ（きらきら）
15日(木)	10:30～ 上野図書館	えほんの森（よもよも）
19日(日)	10:30～ 阿山図書室	読み聞かせの会（はあと&はあと）
20日(月)	14:30～ 島ヶ原老人福祉センター 清流	読み聞かせ会（ネエ・よんで）
21日(火)	10:30～ 大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
22日(水)	10:30～ 上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
25日(土)	10:30～ 上野図書館	おはなしの会
28日(火)	11:30～ 青山図書室	おとなカフェ（おとな対象）
30日(木)	10:30～ 青山図書室	おはなしなあに？
2月4日(火)	10:30～ 阿山図書室	読み聞かせの会（はあと&はあと）
2月5日(水)	10:30～ 青山子育て支援センター	あかちゃんこんにちは（だっこ）



◆まだ受診していない人はこの機会に忘れず受診してください

今年度最後の集団がん検診を実施します

【問い合わせ】健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666 ✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp

◆予約電話 ☎ 22-9653 平日の午前8時30分～午後5時15分

検診日時	検診場所	胃がん	大腸がん	前立腺がん	子宮がん	乳がん
3月8日(日) 9:30～11:30	ゆめぼりすセンター	●	●	●	●	●

内 容	対象者	自己負担金	
		74歳以下	75歳以上
胃がん	20歳以上	1,800円	800円
大腸がん	20歳以上	800円	500円
前立腺がん	50歳以上の男性	800円	500円
子宮がん	20歳以上の女性	1,400円	500円
乳がん(マンモグラフィ)	30歳以上の女性	1,600円	800円

※今年度同じがん検診を受けた人は受診できません。
※各検診の注意事項は、広報いが市6月1日・9月1日号、もしくは市ホームページをご覧ください。

◆医療機関で受けられる検診

胃がん・大腸がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん検診は2月29日(土)まで市内医療機関で受診できます。

※一部検診は対象者・自己負担金が左の表と異なります。

※医療機関でがん検診を受ける場合は、直接医療機関へ申し込んでください。詳しくは、広報いが市6月1日号をご覧ください。

すでに配布しました「令和元年度がん検診無料受診券」を使用できるがん検診は3月8日(日)で終了となります。まだ利用していない人は、ぜひこの機会に受診してください。

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・がめやま

甲賀市

亀山市

～ドラマや信楽焼の魅力を感じて～ NHK 連続テレビ小説「スカーレット」展

焼き物の里・甲賀市信楽を舞台に、女性陶芸家の波乱万丈な人生を描く「スカーレット」。信楽伝統産業会館では、写真や収録に使用した小道具、衣装、フォトスポットなどを展示しています。

なお当館では、信楽焼の歴史や技術・技法などについても展示しています。ドラマや信楽焼の魅力を感じに、ぜひお越しください。

【と き】 3月28日(土)まで
※年始は1月3日(金)まで休館
午前9時～午後5時

【と ころ】 信楽伝統産業会館
(甲賀市信楽町長野1142番地)
※入場無料

【問い合わせ】 信楽伝統産業会館
☎ 0748-82-2345 FAX 0748-82-2551



～100年以上続く冬の名物行事～ 北勢名物 亀山市

旧正月に合わせた謝恩売り出しから始まったといわれる「亀山大市」では、旧東海道である商店街約1kmにわたって屋台や露店が立ち並び、さまざまなイベントが行われます。



亀山の冬の風物詩に、ぜひお越しください。

【と き】 1月25日(土)、26日(日)
午前10時～午後4時

※イベントなどにより時間は異なります

【と ころ】 亀山市東町、本町商店街周辺

※当日は交通規制が実施されるので、車でお越しの際はご注意ください。

【問い合わせ】 亀山市実行委員会
☎ 0595-82-1331

【問い合わせ】 甲賀市秘書広報課 ☎ 0748-69-2101

【問い合わせ】 亀山市広報秘書G ☎ 0595-84-5021

2月の無料相談

暮らしのいろいろな問題や悩みごとの相談をお受けします。

法律・行政・人権相談

相談名	相談日	時 間	場 所	問い合わせ
法律相談（弁護士） * 予約制	2月13日（木）	13：30～16：30	本庁舎 2 階相談室 3	市民生活課（☎ 22-9638） ※受付開始（2/6 午前 8 時 30 分～） ※先着 8 人
	2月25日（火）		島ヶ原支所 2 階委員会室	島ヶ原支所住民福祉課（☎ 59-2109） ※受付開始（2/18 午前 8 時 30 分～） ※先着 8 人
女性法律相談 * 予約制 （離婚・親権・養育費など）	2月12日（水）	13：00～16：00	ハイトピア伊賀 4 階相談室	人権政策課（☎ 22-9632） ※受付期間（1/27～2/7） ※先着 4 人
行政相談（行政相談委員） * 行政に関わる日常の困り ごとについてお伺いします。	2月 7日（金）	13：30～16：00	阿山保健福祉センター 2 階会議室	阿山支所住民福祉課（☎ 43-0333）
	2月12日（水）		本庁舎 2 階相談室 3	市民生活課（☎ 22-9638）
			島ヶ原支所応接室	島ヶ原支所住民福祉課（☎ 59-2109）
			2月20日（木）	大山田福祉センター相談室
			青山福祉センター相談室	青山支所住民福祉課（☎ 52-3227）
人権相談 * 人権に関する困りごとをお 伺いします。LGBT（性的 少数者）の相談（性同一性障 害など）もお受けします。	2月 6日（木）	13：30～16：00	島ヶ原支所会議室	島ヶ原支所振興課（☎ 59-2053）
	2月 7日（金）		阿山保健福祉センター 2 階会議室	阿山支所振興課（☎ 43-1543）
	2月10日（月）	9：00～12：00	青山福祉センター	青山支所振興課（☎ 52-1115）
	2月12日（水）	13：30～16：00	西柘植地区市民センター	伊賀支所振興課（☎ 45-9108）
			ハイトピア伊賀 4 階相談室 3	人権政策課（☎ 22-9683）
	2月20日（木）	大山田福祉センター相談室	大山田支所振興課（☎ 47-1150）	
	月～金曜日（祝日除く）	8：30～17：15	人権政策課	人権政策課（☎ 22-9683）
	月～金曜日（祝日除く）	8：30～17：15	津地方法務局伊賀支局	津地方法務局伊賀支局 （☎ 0570-003-110）

その他各種相談

相談名	相談日	時 間	場 所	問い合わせ
消費生活相談	月～金曜日（祝日除く）	9:00～16:00	市民生活課 各支所住民福祉課	市民生活課 消費生活相談専用 ダイヤル（☎ 22-9626）
司法書士相談（登記・相続・ 借金問題など） * 予約制	2月26日（水）	13:00～16:00	本庁舎 2 階相談室 3	市民生活課（☎ 22-9638） ※受付期間（1/23～2/21） ※先着 5 人
交通事故相談 * 予約制	2月14日（金）	13:30～15:30	本庁舎 2 階相談室 3	市民生活課（☎ 22-9638） ※受付期限（2/12） ※先着 4 人
社会保険出張相談（年金相談）	2月 5日（水） 2月21日（金）	10:00～15:00	ハイトピア伊賀 3 階	上野商工会議所（☎ 21-0527）
緑（園芸）の相談	2月10日（月）	13:30～16:00	本庁舎玄関ロビー	都市計画課（☎ 22-9731）
外国人のための行政書士相談 * 予約制	2月 6日（木）	13:30～16:00	多文化共生センター	市民生活課（☎ 22-9702） ※先着 4 人
こころの健康相談 * 予約制	2月26日（水）	14:00～17:00	三重県伊賀庁舎	伊賀保健所（☎ 24-8076）
健康相談	2月28日（金）	10:00～11:00	ハイトピア伊賀 4 階健康ステーション	健康推進課（☎ 22-9653）
高齢者の総合相談	月～金曜日（祝日除く）	8:30～17:15	地域包括支援センター 中部（本庁舎 1 階） 東部（いがまち保健福祉センター内） 南部（青山保健センター内）	地域包括支援センター 中部（☎ 26-1521・FAX 24-7511） 東部（☎ 45-1016・FAX 45-1055） 南部（☎ 52-2715・FAX 52-2281）
障がい者の総合相談	月～金曜日（祝日除く）	8:30～17:15	障がい者相談支援センター	障がい者相談支援センター （☎ 26-7725・FAX 22-9674）
生活にお困りの方の相談	月～金曜日（祝日除く）	8:30～17:15	生活支援課	生活支援課（☎ 22-9650）
高齢者の就業相談 * 予約制	2月13日（木）	13:30～15:00	伊賀市シルバーワークプラザ （西明寺 2782 番地の 92）	シルバー人材センター （☎ 24-5800）
若者の就労相談 * 予約優先	月～金曜日（祝日除く）	9:00～17:00	センタービル 1 階 （上野丸之内 57 番地の 4）	いが若者サポートステーション （☎ 22-0039）
女性相談 * 予約優先	月～金曜日（祝日除く）	9:00～16:00	こども未来課	こども未来課 （☎ 22-9609・FAX 22-9646）
家庭児童相談 * 予約優先				
母子・父子自立相談 * 予約優先				
こどもの発達相談	月～金曜日（祝日除く）	8:30～17:15	こども発達支援センター	こども発達支援センター （☎ 22-9627・FAX 22-9666）
ふれあい相談（教育相談）	月～木曜日（祝日除く）	9:00～16:00	伊賀市教育研究センター	伊賀市教育研究センター （☎ 21-8839）
青少年相談	月～金曜日（祝日除く）	9:00～16:00	伊賀市教育研究センター	青少年センター（☎ 24-3251）

子育て支援のための教室・遊び場の開放（2月分）（対象者：乳幼児と保護者）

施設名	遊びの教室	遊び場の開放
曙保育園『すくすくらんど』 曙保育園内 (上野徳居町 3272-2 ☎ 21-7393)	① 3 日(月)・10 日(月)・17 日(月) 【すくすくひろば】 ② 5 日(水)・12 日(水)・19 日(水)・26 日(水) 【本とおもちゃルームぐるんぱ】 おはなしタイム ※すべて午前 10 時～	月～金曜日 午前 10 時～午後 4 時
森川病院『エンジェル』 森川病院内 (上野忍町 2516-7 ☎ 21-2425)	① 3 日(月) 午後 2 時～ 【さあ始めよう離乳食】(4～5 カ月くらい) * 予約制 ② 6 日(木)・20 日(木)(3～6 カ月) 13 日(木)・27 日(木)(7～11 カ月) 午後 1 時～ 【ベビーマッサージ】 * 予約制(毎月 1 回まで) ③ 12 日(水)(4～9 カ月)、19 日(水)(10 カ月～1 歳半) 午前 10 時～ 【エンジェルサークル(親子教室)】 * 予約制 ④ 26 日(水) 午前 10 時 【離乳食お悩み相談室】(6 カ月～) * 予約制(3 人) ⑤ 28 日(金) 午後 2 時～ 【赤ちゃんなんでも相談・はついく相談会】	月・水・金・土・日曜日 正午～午後 5 時 * 事前にお電話ください。
子育て包括支援センター ハイトピア伊賀 4 階 (上野丸之内 500 ☎ 22-9665)	① 1 日(土) 午前 10 時～ 【土曜ふれあい広場】 ② 21 日(金) 午後 2 時 30 分～ 【びよびよ Baby】 親子ふれあい遊びとママサロン(0～5 カ月) ③ 26 日(水) 午後 2 時 30 分～ 【すくすく Baby】 あかちゃん体操とママサロン(6～11 カ月)	月～金曜日、第 3 土曜日 午前 9 時～午後 5 時 第 4 日曜日 午前 10 時～正午 午後 1 時～3 時
にんにんパーク 上野南公園管理棟内 (ゆめが丘 7-13)	① 9 日(日) 午前 10 時～ 忍者遊びを楽しもうの巻 【子育て相談】・【からだそでて事業】 「にんにんタイム」を親子で楽しもう ※幼児用の忍者衣装を貸し出します。	第 2 日曜日 午前 9 時～午後 2 時
いがまち子育て支援センター いがまち保健福祉センター内 (愛田 513 ☎ 45-1015)	① 7 日(金)・14 日(金)・21 日(金)・28 日(金) 午前 9 時～ 【らぶらぶひろば】 大型遊具遊び ② 12 日(水) 午前 10 時 15 分～ 【ミニサロンひまわり】(満 1 歳～) ところ：いがまち公民館図書室(先着 20 組) ③ 18 日(火) 【公開講座】 手形アート ところ：いがまち保健福祉センター * 予約制(受付：1 月 20 日(月)～) ④ 20 日(木) 午前 10 時 15 分～ 【おはなしひろば“わくわく”】 ⑤ 25 日(火) 午前 10 時～ 【おたんじょうび会】 2 月生まれのおともだち	月～金曜日 午前 9 時～午後 5 時
島ヶ原子子育て支援センター 島ヶ原地区市民センター併設 (島ヶ原 4696-9 ☎ 59-9060)	① 21 日(金) 午前 10 時～ 【わくわくひろば】 みんなでヨガ (持ち物：ヨガマットまたはバスタオル) ② 28 日(金) 午前 10 時～ 【ママのためのほっぴーたいむ】 フラワーアレンジメント * 予約制(受付：2 月 7 日(金) 午前 9 時～ 先着 10 組 託児あり)	月～金曜日 午前 9 時～午後 5 時
あやま子育て支援センター 阿山保健福祉センター内 (馬場 1128-1 ☎ 43-2166)	① 26 日(水) 午前 10 時 30 分～ 【ママのリフレッシュ教室】 スクラップブッキング * 予約制(受付：1 月 24 日(金)～ 先着 10 組 託児あり) ② 28 日(金) 午前 10 時 30 分～ 【みんなあつまれ!】 絵本を楽しもう	火～土曜日 午前 9 時～午後 5 時
大山田子育て支援センター 大山田保健センター内 (平田 639 ☎ 47-0088)	① 17 日(月) 【えほんとせいさくのひろば】 読み聞かせとカレンダー作り ② 28 日(金) 【おたのしみひろば】 ミニアルバム作り * 予約制 ※すべて午前 10 時～	月～金曜日 午前 9 時～午後 5 時
青山子育て支援センター さくら保育園併設 (阿保 1152 ☎ 53-0711)	① 5 日(水) 【おはなし会】 絵本の読み聞かせ ② 13 日(木) 【おともだちあつまれ!】 (妊婦または 0～1 歳) ③ 20 日(木) 【おともだちあつまれ!】 (2 歳～) ④ 27 日(木) 【なかよし広場】 親子ヨガ ※すべて午前 10 時 30 分～	火～土曜日 午前 9 時～午後 5 時

【問い合わせ】 子育て包括支援センター(こども未来課内) ☎ 22-9665 FAX 22-9666

春菊の白和え

冬の香りで免疫力をアップ



春菊はβカロテンを豊富に含みます。βカロテンは体内でビタミンAに変わり、皮膚や粘膜を丈夫にし免疫力を高める働きがあり、加熱することで体内での吸収が高まります。また、春菊の独特な香りは自律神経に作用し、消化を促進すると言われています。今回は、相性の良い豆腐と合わせた免疫力を高めるメニューです。

春菊の白和え



あずきごはん 卵豆腐のすまし汁

たらと白菜のホイル包み焼き
(みそマヨネーズ)

材料 (2人分)

春菊	70g
木綿豆腐	50g
ニンジン	30g
しめじ	15g
糸こんにゃく	15g
すりごま	9g
砂糖	小さじ1
醤油	小さじ1
酒	小さじ 1/2

1. 木綿豆腐は30分間水切りする。
 2. 春菊は3cmの長さに切り3分ゆで、ニンジンは5mm角で長さ3cmに切り3分ゆでる。しめじは石づきを取りほぐして1分ゆでる。
 3. 糸こんにゃくは3cmの長さに切り、5分ゆでてあく抜きをする。
 4. [1.] の豆腐をなめらかになるまでつぶし、[2.]、[3.] を入れて【A】と合わせて盛り付ける。
- ※ニンジンのかわりに干し柿を使ってもおいしくいただけます。

●栄養量 (1人前)：熱量 53kcal、塩分 0.6g
1日あたりの塩分摂取目標量は、男性8g、女性7gです。

上野総合市民病院 管理栄養士によるレシピです。

本殿は、16世紀後期の特徴を今に伝えているといわれていますが、棟札によると大永7(1527)年に再建され、天正18(1590)年に大修理されたことがわかっています。彫刻や色彩、絵様などは実に華麗で、本殿の特徴である臺股(たいたか)は上に斗(と)を持たないもので、猪田神社本殿の特徴ともいえます。

平成元(1989)年から2年に行われた工事で葺かれた本殿の檜皮屋根が、前回の修理後約30年経過し、雨漏りが見られるようになったため、平成30(2018)年9月から1年間かけて檜皮屋根の葺き替え、軒廻りの塗装の一部塗り替えを行



伊賀市の文化財 126
国指定文化財(建造物)
猪田神社本殿の保存修理(猪田)

いました。文化財保存修理の技術を持つ職人たちにより、檜皮屋根、極彩色丹塗りがよみがえりました。

また、フランスのノートルダム大聖堂、沖縄県那覇市の史跡首里城跡などの復元建物における火災以来、文化財に対する防災設備の重要性が指摘されています。猪田神社本殿では、保存修理に引き続き、自動火災報知設備や消火栓の設置を行うなど、防災・耐震対策重点強化(防災施設等)工事を行っています。

文化財課
☎ 22・9678 FAX 22・9667